

のら犬の苦情・相談の多い地域で産まれたこの子達は、まだ目も開かず、へその緒も付いた状態でした。

このまま放置すると、ますますのら犬が増えてしまい、危害や被害が起こることを考え、住民が苦渋の判断で保健所に引き取りを求めたケースです。

不妊去勢をしていないのら犬にエサを与え、無責任に増やされた命は今も絶えず、増え続けています。

